

第49号

2025年8月吉日発行

埼玉県看護連盟

連盟だより・さいたま

SAITAMA



選挙後の挨拶行為は第三者にも禁じられています

Contents

ごあいさつ	2
ごあいさつ／衆議院議員	あべ 俊子
参議院議員	石田 まさひろ 友納 りお
蕨市議会議長	大石 圭子
第27回参議院選挙に臨む	4～5
2025年度 埼玉県看護連盟通常総会／ 研修報告	6～8
埼玉県看護連盟 退任・新任のごあいさつ	9
連盟からのお知らせ	10



看護の心を、
みんなの心に

<https://www.kango-saitama.jp/>



ごあいさつ

日本看護連盟 会長 高原 静子

第27回参議院選挙で石田まさひろ候補が3度目の当選を果たしました。この結果は、都道府県看護連盟会員と支援者の皆様が連携し、17日間の選挙期間を全力で戦い抜いた結果です。

今回、SNSを活用しLINEグループを開設、情報伝達・共有をしました。日に日に各地からの情報が多くなり、47都道府県の一体感が高まる様子を感じました。また、青年部の活動、動画配信も大きな力となりました。

選挙戦を振り返ると、関係者が一丸となって活動していることを肌で感じていたので、152,649票という獲得票数に、「なぜ？」という思いが残りました。埼玉県看護連盟会員の皆さんは埼玉県の獲得票数をどう思われたでしょうか？ 今回の選挙は、日本社会の喫緊の課題に、看護職が社会的役割を果たすうえで必要な看護業務・教育・働く環境等のあり方を考える貴重な機会でした。改めて、支持者をどのように増やしていくか、選挙の難しさを痛感しています。

一方で、これまで石田議員が推進してきた看護職の処遇改善、診療報酬の算定要件の大胆な緩和、地方の看護専門学校の減少と看護職員不足の対処など、看護政策の実現に向け、さらに前進できる喜びを、皆様と共に分かち合いたいと思います。



埼玉県看護協会 会長 澤登 智子

残暑お見舞い申し上げます。

今年6月11日の日本看護協会通常総会において「看護の将来ビジョン～2040いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護～」が公表され、7月には日本看護協会・日本訪問看護財団・全国訪問看護事業協会による合議体から「2040年に向けた訪問看護のビジョン～地域での暮らしを支えるために～」が公表されました。少子・高齢化が進む将来の看護の在り方について、重要な示唆が得られると思いますので是非ご確認いただきたく存じます。

地域では様々な健康課題があり、幅広い現場で活躍する看護職にとって職能団体の存在は重要だと痛感しております。そして看護協会が職能団体の使命を果たすための要素の一つに政策に影響力を持つことが挙げられると考えます。7月に行われた第27回参議院議員選挙で、看護職代表の石田まさひろ議員が再選されたことは心強く思うニュースでした。全国の看護職から大きな期待の声が届いた結果だと思えます。

看護職が資質向上のため研鑽に努めることは当然ですが、同時に看護職自身のウェルビーイングも実現される環境づくりが求められます。看護政策への取り組みでは埼玉県看護連盟との協働を図って参りたく存じますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。



埼玉県看護連盟 会長 おおた 則子

日頃より看護連盟活動にご協力いただき心より感謝申し上げます。

今年の夏は気候変動にともない過去に類を見ない酷暑。連日の熱中症警戒アラートが警告され熱中症で搬送される方も連日100人前後あり重篤・重症例も発生しています。まだまだ続く残暑に対策を講じてお過ごしください。

この夏の暑さとともに熱き戦いの第27回参議院選挙が行われ、本当に苦しい選挙戦でしたが看護職議員代表の石田まさひろ氏を会員皆様のご支援ご協力により国政に送ることができました。

総得票数152,649票・埼玉県得票数4423票・全国比例代表枠12議席中10番目の当選でした。また12枠の中の医療職は看護師・医師・薬剤師3名でした。

今後国政での活躍を期待し、必ずや医療者の賃金アップと看護師が働く環境改善として、看護業務の中で最も時間を費やす看護記録に関して、来年度の診療報酬改訂に向けて変化があるものと思っております。

引続き身近な現場の声をお寄せいただき、看護職国会議員と連携を取りながら政策につなげ、看護師の皆様還元できる活動をしていきます。今後とも引続きご協力をお願いします。



衆議院議員・文部科学大臣 あべ 俊子

いつも大変お世話になり、ありがとうございます。先日の参議院議員選挙では、石田まさひろ議員が無事当选することができました。厳しいご意見をいただくことが多く、非常に厳しい選挙戦になりましたが、これも皆様お一人おひとりの力強いご支持の賜物と、心より厚く御礼申し上げます。

あべは昨年に引き続き、第二次石破内閣文部科学大臣として日々、文科行政に取り組んでいます。本年の通常国会では「公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法（給特法）の改正案」、「大学等における修学の支援に関する法律（大学等修学支援法）の改正案」が可決されました。学校における働き方改革の推進と教員の処遇改善や、多子世帯の学生への大学等の授業料等減免制度が創設されることとなりました。これまで、医療的ケア児への対応、看護教育のあり方等に取り組んできた実績を生かし、現場の声を政策につなげて「誰も取り残さない」教育の実現に努めて参ります。

これまで同様、看護は、命を慈しみ、大切な人を護る素晴らしい仕事であると、次世代に伝えられるように、看護職の地位向上や環境改善にも、皆様と共に全力で取り組んで参ります。引き続きご指導ご支援よろしくお願い致します。



参議院議員 石田 まさひろ

埼玉県看護連盟の皆様には、日頃より温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。炎天の酷暑の中でも、荒天の中でも、変わらぬご期待とご声援をいただけることが、私の大きな支えとなっております。私はこれからも、国政の場において、看護・医療・福祉政策の充実に全力で取り組んで参ります。

現在、病院や介護施設の経営はますます厳しさを増し、地域の医療・介護体制は、かつてない危機に直面しています。この現状を打開するためには、物価高騰や人件費上昇に対応した診療報酬・介護報酬の大幅な引き上げが必要不可欠です。それは、現場で働く皆様が「このまま看護を続けていきたい」と思える処遇と働く環境を整えるために欠かせない取り組みでもあります。

私はこうした施策を通じて、一人ひとりの看護職が「今日も良い看護ができた」と実感できる職場づくりを目指しています。その実現に向けて、人員確保、業務の効率化、キャリア支援の充実等を進め、地域を支える看護の「量」を守りながら、「質」の向上にも力を尽くして参ります。

今後とも埼玉県看護連盟の皆様と緊密に連携し、現場の声を国政に届けて参りますので、引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

※選挙後の国会議員は、機関誌を利用して当選に関する挨拶行為をすることができません（公職選挙法第178条）。石田まさひろ議員には、これからの看護政策に取り組む抱負を語っていただきました。



参議院議員 友納 りお

埼玉県看護連盟の皆さま、こんにちは！

第27回参議院通常選挙において、石田まさひろ議員が3度目の当選を果たされました。厳しいなかでも、このような結果をいただいたことは、皆さまの看護政策推進へ向けた強い思いの表れだと考えています。

今年の通常国会は、内閣府大臣政務官として迎えました。政務官としての担務は幅広く、子ども・子育て政策から、共生共助、孤独・孤立対策、経済安全保障、宇宙、科学技術まで多岐に渡ります。北朝鮮の拉致問題も担務でしたので、子をもつ母親として、この問題に改めて強い憤りを感じるとともに、決して風化させてはならないと強い思いを持ちました。こども家庭庁の政策は、母子保健を中心に、看護と関連するものも多く、これまでの経験を活かしつつ取り組みました。以前、一国会議員の立場で提言した「子ども・子育てDX」の政策がこども家庭庁でしっかりと前進していることは大変喜ばしいことでした。

引き続き、夜勤看護職員確保対策、ハラスメント、訪問看護、医療安全、看護教育、看護の専門性の拡大など看護政策にも取り組んでいます。石田議員と協力をしながら、国政の場でしっかりと看護の課題の解決に努めて参ります。



蕨市議会議員 大石 圭子

蕨市民の健康は私が守る

「蕨市民の健康は私が守る」そんな気概を持って議員になり、11年目に入りました。政治は健康分野ばかりではなく、暮らし全体に直結しています。しかし、暮らしのベースとなるのは心身の健康です。5年間の臨床経験と赤ちゃんから高齢者までを対象とした保健師時代、大学での講師経験に地域でのボランティア活動で得た知識などを活かして、様々な健康事業を実現してきました。

今回は今年3月議会で「がん患者支援事業」が予算化されました。①アピアランスケア用品（ウィッグ等）購入費の一部助成②AYA世代がん患者ターミナルケア在宅療養生活支援の一部補助です。これは令和5年9月の私の一般質問の成果です。時間はかかりましたが、嬉しい限りです。

さらに、昨年の連盟の総会の講演で、災害看護学会認定の「まちの減災ナース指導者」を知り、一念発起。9カ月の研修後、今年6月に資格取得。この資格を市民のために活かします。



青年部「ポリナビinさいたま」

現場の声が届くまで・選挙の仕組みについて学び、模擬投票へ行こうと呼び掛けました

6月14日、埼玉県看護協会研修センターにて「あなたの声が看護現場を変える」をテーマに第15回ポリナビワークショップinさいたまを開催いたしました。

講師には日本看護連盟幹事の岡山亮憲氏、石田まさひろ事務所秘書の橋本祥太郎氏をお招きし、現場の声がどのように政策に反映されるのか、そして選挙の仕組みについてご講演いただきました。

私自身、これまで選挙や政治に対しては少し距離を感じていましたが、講義や模擬選挙を通じて、「声を上げること」が現場を変える第一歩であると実感しました。

また、参加者の皆さんが真剣に耳を傾け、意見を交わす姿に、この活動の意義と可能性を改めて感じました。「選挙に興味を持てた」「政治が少し身近になった」といった感想も多く寄せられ、開催して本当によかったと感じています。

今後も、参加される皆様の興味関心の高いテーマでの研修企画を考えて活動していきますので、よろしくお願いいたします。

埼玉県看護連盟青年部 安藤隆晃



6/14

「総決起大会」

6/20

石田まさひろ氏国会本会議が入り、不在となりました。
青年部がステージにて応援！



6/30

「看護振興懇話会」

埼玉県看護連盟の皆様には、日頃より地域の現場で献身的にご尽力いただいておりますことに、心より敬意と感謝を申し上げます。

令和6年度の制度改正を受け、看護職の処遇改善や災害支援ナース制度の運用が進み、現場では確かな前進が見られています。看護の専門性と社会的使命の重要性が、今改めて広く認識されております。

そして、今回の参議院選挙では、私たちが支援してきた石田まさひろ氏が見事に当選され、看護の声を国政に届ける力強い体制が築かれました。

皆様の日々の努力と真摯な姿が、こうした成果につながったものと確信しております。

自民党看護振興懇話会として、今後も現場の声を政策につなげるべく、全力で支援を続けてまいります。

どうぞ引き続き、共に歩んでまいりましょう。

自民党看護振興懇話会 会長 小島信昭



6月30日（月）埼玉県議会委員会室にて自由民主党看護振興懇話会が開催されました。今年は、参議院議員石田まさひろ議員をお招きし、「地方創生について」のテーマで講演していただきました。自由民主党看護振興懇話会の役員の方13名と会員55名、また埼玉県看護連盟からは会長はじめ役員、各支部の支部長、支部幹事長の33名、そして看護協会役員、看護職市議会議員の方々と大勢の方の参加がありました。看護職能団体と埼玉県議会議員が一堂に会し、今置かれている現状、そしてこれからの地方の課題など、情報の共有ができました。また、県議会議員の方のご意見の発言もあり、お互いの振興・親交も深まったと思います。7月20日の参議院選挙に向けて一致団結できたのではないのでしょうか。

埼玉県看護連盟 幹事 吉永智子



選挙に臨む

「ビラ配り」

7/4



熊谷駅→大宮駅→川越駅→朝霞台駅・北朝霞駅→新越谷駅とまわりました。

議員の皆様24名、連盟役員41名のご協力をいただきました。

7/5

「埼玉選挙区選出 古川としはる個人演説会」

大宮七里駅にて連盟会員が救護にはいりました。



7/16

「石田まさひろ個人演説会」

三郷市立東和東地区文化センターにて



7/18

「埼玉選挙区選出 古川としはる個人演説会」

武蔵浦和駅にて救護にはいりました。



2025年度 埼玉県看護連盟通常総会

第3支部 幹事長 田中聖子

埼玉県看護連盟通常総会が6月28日(土)さいたま新都心のTHE MARK GRAND HOTELで開催されました。

国会議員・県議会議員、市議会議員の方々の出席をいただきました。

また、今回出席出来なかった看護職国会議員の方々からはビデオメッセージを頂戴いたしました。

今年は参議院選挙であり、看護の処遇改善等の実現に力を注いでいただいた石田まさひろ候補者に、これからの医療・看護における必要な政策を是非とも継続していただきたく応援をして貰いたいとの多くの声をいただきました。

現場の声を大切に国会へと声を届けていただけるように、看護連盟と看護協会が共に協力し国会議員の方々と進んでいけるように頑張ることが必要だと感じました。

1人ひとりの看護師の力が大きな看護の力になります。

各部署の活動報告も問題なく終了。

2025年度は新役員9名が紹介され承認されました。

総会閉会後の特別講演

「看護の未来を創造

～看護代表議員はなぜ必要か～」

講師は石田まさひろ政策秘書正弘である五反

分昌彦様による講演をいただきました。

AIは著しい進化により、医療、看護の仕事に変化が見られてくることも遠い将来ではないと思われま

す。看護の仕事はAIだけでは賄えない事が多くあります。

患者に寄り添い、患者さんのためにと日々努力を重ねています。

重い使命を持って仕事をしていますが、社会における位置付けは評価されているものではないか。

その努力を分かってくれるのは看護職代表議員であると思われま

す。看護職に国会で仕事をしてもらうことは、私達の未来を安定させる事。

とても楽しい講演でしたので、とても時間が過ぎるのが早く思えました。

国会に看護職代表議員の必要性が多く

の看護師に伝わりました。

おめでとうございます

永年にわたり、看護事業に功績があり連盟活動に貢献された伴野輝子様が日本看護連盟の名誉会員として承認されました。



看護協会・連盟共催研修

埼玉県看護連盟 前幹事 倉持 恭子

5月24日(土)、埼玉県看護協会研修センター八木ホールにて「埼玉県看護協会・連盟共催研修」が開催されました。

今回は「看護の未来像 ～人によりそう看護職～」をテーマとし、講師として五反分正彦氏をお招きいたしました。

五反分氏の政界への関わりは、故加藤紘一議員の下で政策秘書を務め、現在は石田まさひろ議員の政策秘書として日々を支え、現場の事を思いながら奮闘しています。

保険会社から透析クリニック勤務を経て秘書

に転身したという五反分氏。厚労省のCKD対策の取り組みなどについて紹介。当時は、透析医療に厳しい目が向けられる可能性があることで世論の理解を得ることが重要だったそうです。また、国会での審議の流れや政党での政策決定のプロセス、国会議員・秘書の日常など、押さえておきたい政治的な基礎知識も分かりやすくご講演いただきました。

看護のこれからを政界に訴え続け、変えていくためにも、看護職議員の存在は大きく必要な立場である事を改めて考える研修となりました。

リーダー研修1 報告

埼玉県看護連盟 幹事長 瀬山澄江

毎年開催している研修となります。今年は参議院選挙が行われることを踏まえ、テーマを「Z世代に向けた連盟活動と施設連絡員の役割」といたしました。今年度登録いただいた施設連絡員一人ひとりへ研修会参加を呼びかけました。7月の参議院選挙に向け施設連絡員として、自施設での取り組み・支部長、支部幹事長との連

携について学び、役割を理解していただく事を願い広報をいたしました。

結果、58名の参加申込を受け、全員参加で欠席者なしの研修となりました。講師には日本看護連盟青年部岡山克憲氏をお招きし、仲間づくりや支部の取り組みについて分かりやすい講演をしていただきました。



埼玉県看護連盟 退任役員



役員として長年活動されました三名の皆様。
任期満了となり、惜しまれながら退任となりました。今までありがとうございました。



幹事 倉持 恭子



第2支部幹事長 安田 多美子



OB支部 幹事長 新井 能里子



埼玉県看護連盟 新役員就任のごあいさつ



幹事 山下 恵

このたび、今年度より幹事を務めさせていただくことになりました、山下と申します。

現在、深刻な高齢化社会の進行に加え、病院経営の不安定さや看護・介護職の人材不足など、医療・福祉の現場では多くの課題を抱えています。こうした状況の中で、現場の声を皆さまとともにすくい上げ、少しでも看護・介護職の働く環境が整えられていくことを願い、微力ではございますが、誠心誠意取り組んでまいりたいと思っております。

このような貴重な機会をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



第2支部 幹事長 菅原 美穂

このたび、第2支部の幹事長を拝命いたしました菅原美穂です。これまでは、看護連盟の一会員として看護政策の変化を現場で感じていた1人でした。今後は、社会の変化や医療を取り巻く動向に目を向け、看護連盟の活動に取り組んでいきたいと思っております。そして、看護政策につながる看護連盟活動ができるよう、支部役員の方々のご指導を賜りながら、看護連盟活動に少しでも貢献できるよう努力していききたいと思いますので、よろしくお願いいたします。



第11支部 幹事長 宮崎 三都江

この度、第11支部を務めさせていただくことになりました。

看護職の現場の声を大切に、働きやすい環境づくりに取り組むとともに、連盟の活動や思いをしっかりと発信していきたいと思っております。また、皆様とともに歩みながら、看護の魅力や力を社会に広く届けていけるよう幹事長を努めてまいりたいと思っております。



OB支部 幹事長 萩原 てつよ

参議院選挙直前の総会で幹事長になり、緊張しております。勤務先もなく自由時間を満喫しておりました。でも「石田さひろ」さんを国会に送らなければ、任が重いことも考えず何とか頑張って活動を続けたいと思っております。

法律は「国会議員」が決めるのです。国会に専門職がいないと看護の質の低下につながります。OB支部の皆さんは、看護師不足に翻弄した経験者です。後輩にあの頃の思いをさせないために。活動を続けたいと思っております。

お知らせ

日 時	内 容	場 所
2025年9月20日(土)	医療機関における利用者によるハラスメント 講 師：参議院議員 友納りお氏	埼玉県看護協会 研修センター
2025年11月17日(月)	OB支部主催 睡眠セミナー 講 師：東洋羽毛 睡眠健康指導士	埼玉県看護協会 研修センター（予定）
2025年12月4日(木)	リーダー研修Ⅱ テーマ：「看護管理者に必要な基礎知識」 講 師：長面川さより氏	埼玉県看護協会 研修センター（予定）
2025年12月11日(木)	国会見学	国会議事堂 現地にて

連盟会員 入会受付中！

年会費	日本看護連盟会費	5,000円
	埼玉県看護連盟会費	3,000円
	計	8,000円

賛助会員：会費1,000円 学生会員：無料



皆様のご入会をお待ちしております

事務局より

「会員情報変更届」をお忘れなく

姓の変更・転居・施設異動など、登録情報に変更があった場合は「会員情報変更届」の届出をお願いいたします。連盟ホームページより届出できます。

会員数……2,856人

保健師	57人
助産師	105人
看護師	2,674人
准看護師	20人

2025年8月現在

編集後記

3年ごとの連盟活動の山場と言える、参議院選挙に向けて、役員、支部長をはじめ多くの会員の皆さまと活動を共にいたしました。結果は表紙をご覧ください。編集にあたり、選挙に関わった場面の一部を写真に掲載させていただきました。ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。 瀬山

東洋羽毛

睡眠セミナー無料サービスのご案内

よく眠った人には、かなわない。

睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします

東洋羽毛では、「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただければ幸いです。

*オンラインセミナーの開催も承ります。

《お役に立てる主な研修》

- 医療安全対策研修 睡眠不足とヒューマンエラーの関係や、交代制勤務における睡眠のコツなど
- 学校保健委員会 「学力」や「部活動」、「スマホ・ゲーム」と睡眠の関係
- 高齢者の睡眠ケア 高齢者の睡眠マネジメントやこれだけは知ってほしい生活習慣

*他、施設内研修などご相談承ります（事前にお打ち合わせにお伺いする事も可能です）

睡眠セミナー講師は状況に応じて感染予防対策を実施しています。

◆セミナーに関しましては、二次発コードよりお問い合わせください。
届出よりご連絡させていただきます。
<https://www.toyoumo.co.jp/seminar>



東洋羽毛北関東販売株式会社
〒362-0017 埼玉県上尾市二ツ宮963-3

埼玉営業所
TEL 0120-223-062